

オフィスホワイトニング

短時間で歯を白くします！

「歯の健康教室」は、スマートフォンでもご覧いただけます。



歯が黄色くなってしまう主な3つの原因としては、

- 生活習慣による、茶しぶやタバコのヤニなどの着色汚れ
 - 年齢による変色（年齢とともに黄色みが強くなっていきます）
 - ムシ歯治療などによる歯の構造の変化
- があります。

歯を削らずに白くする方法としては「ホワイトニング」があります。ホワイトニングは大きく分けて2種類に分類されます。ひとつは、歯科医院で歯科医師・歯科衛生士が行う「オフィスホワイトニング」で、もうひとつは、歯科医師の指導のもとに、ご自身が自宅で行なう「ホームホワイトニング」です。

オフィスホワイトニングとは、ホワイトニング剤と専用機器を用いて、歯科医院にて短時間（当院では約60分程度）で歯を白くする方法です。当院では最新式のオフィスホワイトニング機器の「プリリカ ピアニコ」を使用していますので、従来に比べて、患者さんへの負担が少なく、短時間で効果的にホワイトニングを行うことが可能です。



オフィスホワイトニングは、歯の表面にホワイトニング剤を塗布し、専用機器で特殊な光を照射することによって、ホワイトニング剤に含まれる成分が活性化し、歯の内部に浸透し、色素を分解して透明感のある白い歯にすることができます。



オフィスホワイトニングの利点と欠点

利点…短時間で歯を白くする即効性

欠点…白さの継続期間が短い（個人差はありますが、約3~6ヶ月）

なお、この欠点を補う方法として、ホームホワイトニングと併用することで白さを保つことが可能です。

ただし、どのようなホワイトニングでも、必ず“後戻り”があります。効果を継続させるためには、日頃のケア、定期検診、歯垢・歯石除去によって口の中をきれいにしておくことが大切です。

汚れの着いた状態では効果が出にくいので、ホワイトニングを行なう前に、ムシ歯治療や歯垢・歯石除去によって、歯をきれいな状態にしておくことが重要ですので、通院回数など含めて、歯科医師・歯科衛生士・スタッフに、お気軽にご相談ください。

